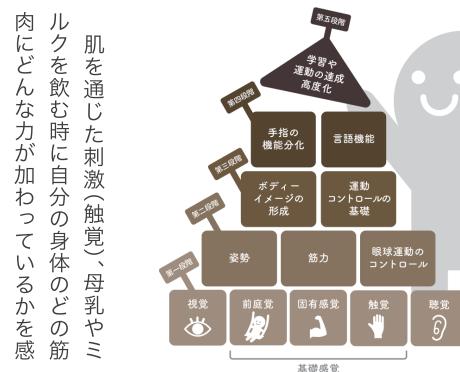


## 母子篇 第1話 アタッチメントと触覚刺激



ヒトが育つために必要なものとは？

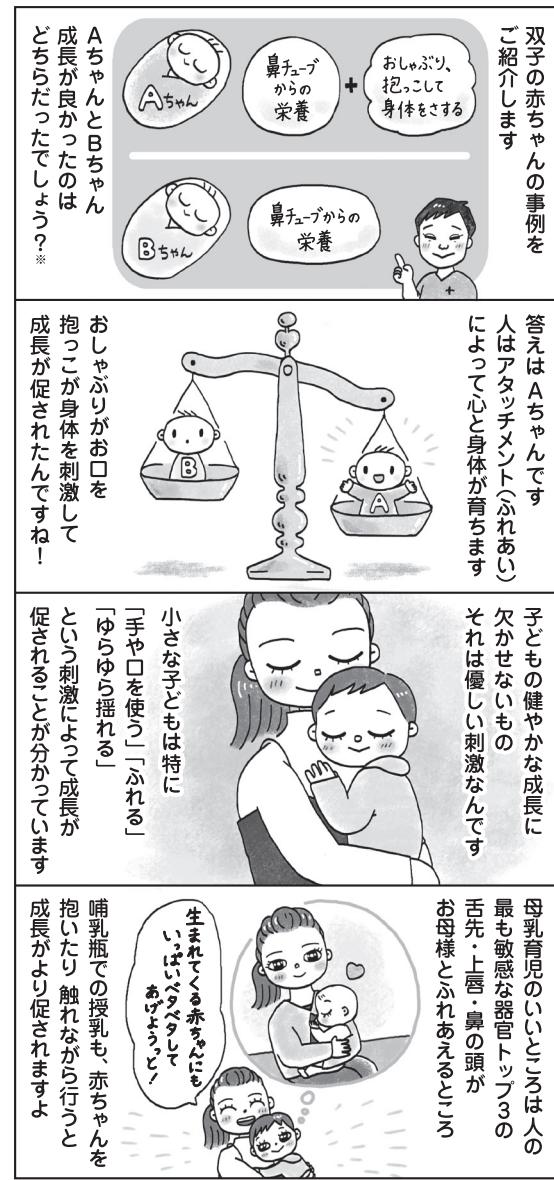
双子の赤ちゃんの事例が示してくれた「ヒトが育つために必要なもの」とはなんでしょう？与えられる「栄養」はもちろん必要です。が、それだけでなく肌を通じた他者の触れ合いでなく「刺激」などもとても重要なんです。

### 抱き癖がつくから……？

こんなにも大事な母と子の肌を通じた触れ合い。なんとこれが「必要ない！」として否定されてしまっていた時代がありました。そのころは「抱き癖がつくので泣いても抱っこはダメ」、「赤ちゃんが求めても時間が来るまで授乳してはダメ」、「添い寝ダメ」、のダメづくし。早くに離乳食をして離乳食とするのが良い、母乳より人工乳が良い、などといった育児方法が提唱されていました。これらはキッパリと、過去の遺物

また、わが子を抱っこすることで、お母さんも幸福感を感じることができます。大いに親子でべたべたなさって下さい。

すなわち、”抱っこ”は、親特に母親と赤ちゃんの基本的な関係や信頼感が構築される場であり、赤ちゃんの心身発達の促進に大きな影響を与える行為とされています。



\*おしゃぶり刺激および触覚刺激と低出生体重児の発達  
周産期医学 (0386-9881)13巻12号 Page1977-1980(1983.11)より

# ヒトの脳の発達にとても重要なもののそれは、アタッチメント（情緒的な絆）と触覚刺激

肌を通じた刺激（触覚）、母乳やミルクを飲む時に自分の身体のどの筋肉にどんな力が加わっているかを感じ



## memo

# 母子篇 第1話 アタッチメントと触覚刺激

## 歯科からのご提案 お口に指をいれてみましょう

歯科医が提案する「最強の愛着形成方法」をご案内します。それは「赤ちゃんのお口の中に指を入れてみると」とです。え！そんなことをしたら不潔！? どんでもありません。

昔から「赤ちゃんは畠の目をなめなめして育つ」と言われてきました。畠に住み着く適度なバイ菌が、赤ちゃんの腸管のリンパ系の働きを心地よく刺激して、過不足ない免疫機能が整うのです。

お口は、身体のなかで最も敏感な器官のひとつです。敏感だからこそ、お口を通じて触れ合う遊びにはとても大きな意味があり、脳や感覚、愛着の形成を大いに進歩させるのです。

注意としては、赤ちゃんのお口はとても敏感なので、いきなり指を入れ

ると赤ちゃんはピックリしてしまうでしょう。まずは口の外から頬のあたりを刺激して、慣れてきたら指をお口に入れるようにしてください。気長に急がず続けてみて下さい。詳しくは左のQRコードから動画をぜひご覧ください。

お口を使ったこの遊びは赤ちゃんの離乳食の進みを促して、歯ブラシ好きな子どもに育つことが知られています。

ぜひお試しあれ！

YouTube

**お口マッサージを始めましょう  
赤ちゃんから始められる  
お口育て**

2018  
タカシマデンタルクリニック